

本事例についてのお問い合わせは

新潟医療福祉大学「レクア．コム部」 荒川 大靖

までお願いいたします

団体名 (個人名)	新潟医療福祉大学「レクア．コム部」
団体(個人) 所在地	〒950-3198 新潟県新潟市北区島見町1398番地 (丸田研究室内)
TEL番号	025-257-4455 (代表)
FAX番号	
メールアドレス	
記載者の職・氏名	新潟医療福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科4年 荒川大靖(レクア．コム部 前代表)

○実践のあらまし

当部活は、「レクア．コム部」(読み：れくあどっとこむぶ)といい、レクリエーション、リ・クリエイションとコミュニケーションをもとにし名付けられました。さまざまな立場(肢体不自由児や知的障害児・者、高齢者、健常児)の方々と共に、ボランティア的な活動を通して、交流をはかり、(コミュニケーション的)経験から、社会へ出る前の大学生として、自らの成長を目指しています。

○実践の内容

- 肢体不自由の休日支援・・・養護学校、保護者の方々と、他大学の学生とが共同で、肢体不自由児に有意義な休日を過ごしてもらい、笑顔があふれる関係づくりをしていこうという活動の企画・運営を行っています。(活動は、約月に1度)
- 知的障害児・者交流・・・当事者の方の家族会や、支援団体、施設などにおいて、音楽活動や余暇支援等を行っています。
- 学校場面等・・・文化祭や行事参加も含め、地域住民、公民館、学校等と協力しながら、さまざまな活動をしています。

○まとめ

ボランティアを目的として活動をしている部活ではなく、その先にある「自己成長」をねらいとしている点に、当部活の特徴があります。

ただ最近の課題として、その学生自身の積極性の低下や縦横(先輩・後輩・同期)同士のつながりの希薄化などで、活動がスムーズに引き継げず、今後の継続性に不安を感じています。